

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

宮中雲子会長が晴れの『日本童謡賞』を受賞

日本童謡協会が童謡曲集『夢を描いて』を評価



日本のお手玉の会の宮中雲子会長は、この 7 月 1 日、日本童謡協会から『日本童謡賞』を受賞しました。(写真左)

これは、昨年 8 月、「宮中雲子の詩による童謡曲集」として出版した『夢を描いて』が評価されたものです。

『日本童謡賞』は、一般社団法人日本童謡協会が、こどもの歌の振興を図るために制定したもので、今回は第 46 回となります。

贈呈理由として、同協会では次のように言っています。

「『夢を描いて』宮中雲子の詩による童謡曲集は全 55 曲から成っています。

55 曲はいずれも、宮中雲子氏の優しく温かい眼差しで綴る童謡詩への“想い”を深く汲み取って作曲されています。また、これら 55 曲は、宮中雲子氏の 1960 年代より 2014 年までの童謡詩によるものであり、長年にわたる氏の童謡詩創作の“歩み”を知ることが出来ます。

55 曲の多くはすでに一般に知られておりますが、とりわけ『ちいさいちいさいやどかりさん』『かあさんのお話の中のわたし』『ひとりじゃないからの子守唄』『春の潮だまり』は多くの人々に愛唱されています。

童謡曲集の題名にある『夢を描いて』は、こどもたちへ“生きる力”を強く望む宮中雲子氏のメッセージであり、全国歌唱コンクールのテーマ曲『夢をえがいて』（湯山 昭作曲）として発表されました。

真にこどもたちに伝えたい優れた童謡曲集であると高く評価し、第 46 回日本童謡賞を贈呈する。」（日本童謡賞審査委員会委員 甲賀一宏氏）

素晴らしい作曲家の方々に恵まれて童謡曲集を編むことができた

『夢を描いて』の出版にあたって、宮中会長は次のように言っています。

「サトウハチロー主宰の『木曜手帖』（1957 年創刊）に詩を発表し始めて以来、素晴らしい作曲家の方々に恵まれ、初めての童謡曲集を編むことができました。ここに「宮中雲子の詩による童謡曲集『夢を描いて』」をお届けさせていただきます。歌っていただければ幸せに存じます。」

* 『夢を描いて』については、『たまちゃん通信』（27 年 9 月発行）No. 69 をご参照ください。

